



平成 26 年 8 月 13 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志
(J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 0 7)
問 い 合 わ せ 先 :
取 締 役 管 理 本 部 長 松 崎 祐 之
電 話 番 号 0 3 (5 7 7 4) 2 4 4 0 (代 表)

平成 26 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異、 営 業 外 費 用 及 び 特 別 利 益 の 発 生 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、平成 26 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 26 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平 成 26 年 1 月 1 日 ~ 平 成 26 年 6 月 30 日) の 連 結 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。 又、 営 業 外 費 用 及 び 特 別 利 益 が 発 生 い た し ま し た の で、 あ わ せ て お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 営業外費用の発生

平成 26 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 に お き ま し て、 為 替 差 損 と し て 20 百 万 円 を 計 上 い た し ま し た。 こ れ は、 株 式 会 社 ネ ク ス に お き ま し て、 従 前 よ り 取 り 組 ん で い た 仕 入 原 価 安 定 策 の 一 環 で あ る デ リ バ テ ィ ブ 取 引 (外 国 為 替 証 拠 金 取 引) に よ る も の で あ り ま す。

2. 特別利益の発生

平成 26 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 に お き ま し て、 期 日 前 返 済 益 と し て 20 百 万 円 を 計 上 い た し ま す。 こ れ は、 当 社 が 借 入 金 を 繰 上 げ 弁 済 し た こ と に 伴 い 発 生 し た も の で あ り ま す。

3. 平成 26 年 12 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平 成 26 年 1 月 1 日 ~ 平 成 26 年 6 月 30 日) の 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異

(単 位 : 百 万 円 / 未 満 切 捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,614	447	432	194	5 円 56 銭
実績値 (B)	4,510	283	253	132	3 円 77 銭
増減額 (B - A)	▲1,103	▲164	▲178	▲61	—
増減率 (%)	▲19.7	▲36.7	▲41.3	▲31.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月 期 第 2 四半期)	2,968	133	247	193	5 円 57 銭

4. 差異の理由

平成 26 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同期比 52.0%増の 45 億 10 百万円となりました。当初予想を 11 億 3 百万円下回りましたが、これは株式会社ジェネラルソリューションズの株式譲渡が当初の計画よりも遅れたこと及びデバイス事業における受注の一部が第 3 四半期以降にずれこんだことによるものであります。

営業利益は、売上高未達により当初計画を下回りましたが、前年同期比 111.9%増の 2 億 83 百万円となりました。経常利益は、同年同期比 2.6%増の 2 億 53 百万円となりました。これは、前年同期において為替差益 115 百万円計上した一方で、当四半期連結累計期間におきまして、為替差損 20 百万円計上したことが要因であります。

四半期純利益は、上記特別利益があったものの、前第 2 四半期連結累計期間において、持分変動利益 71 百万円の計上があった影響等もあり、前年同期比 31.2%減の 1 億 32 百万円となりました。

なお、通期の業績につきましては、第 3 四半期以降に収益の確保を見込んでいることから、現時点におきましては変更しておりません。

以 上